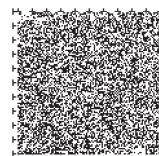


市民の期待に応え、  
信頼される行政を推進するまち

基本目標 7



行財政



## 政策7-1 戦略的な行政運営をすすめる

## 施策7-1-1 自治体DXに基づく戦略的・計画的な行政運営の推進

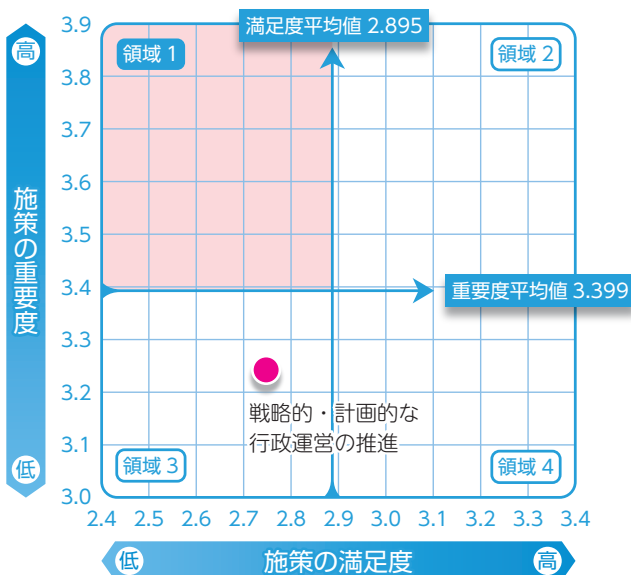
## 施策の目的

持続可能で質の高い行政サービスを提供すること。

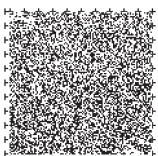
## 現状と課題

- ①人口減少、少子高齢化の進行など、地方自治体を取り巻く環境は大きく変化しています。将来にわたり、持続可能で質の高い行政サービスを提供するためにも、本市の実情に沿った施策を効果的に展開するとともに、引き続き行政改革に取り組むことが求められています。  
また、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、業務を効率化し、一人ひとりのニーズにあったサービスをだれもが受けることができる社会に向け、自治体DXの実行が、これまで以上に求められています。
- ②限られた行政資源や多様化・高度化する地域課題に対し、地域のさまざまな主体（市民・団体・企業）と連携し、相乗効果を生み出しながら、本市特有の課題解決に取り組むことが必要です。
- ③少子高齢化に伴う人口減少やインフラの老朽化のほか、大規模な災害発生への備えなど、一つの自治体だけでは対応が難しい課題が増えています。このため、行政サービスを安定的、持続的かつ効率的に提供するためには、他自治体との連携強化が必要です。

前期基本計画の施策の満足度と重要度



新本庁舎の外観イメージ



## 施策における取組

### (1) 計画的な行政運営の推進

- ◆本計画における各施策、事業の進捗管理を行い、計画的に事業を進めます。
- ◆効率的な行政運営を達成するため、第4次行政改革大綱に基づき、さまざまな行政改革に取り組みます。
- ◆「春日部市デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」に基づき、デジタル新技術の活用により業務効率化を図り、行政サービスの向上に取り組みます。

### (2) 公民連携の推進

- ◆民間事業者の知識や資金などを活用し、本市が単独で取り組むよりも大きな成果が得られるものは、公民連携で進めます。
- ◆包括的連携協定を締結している団体やSDGsパートナーズ等との連携により、本市特有の地域課題の解決に向けて効果的に取り組みます。
- ◆庁内シンクタンク「かすかべ未来研究所」を通じて、各種データ等の収集・分析や各部署が行う計画策定や政策立案に対する助言・相談などの支援を行い、政策の最適化を図ります。

### (3) 広域的な自治体連携の推進

- ◆広域的な事務を行うことが効果的な場合は、他自治体との連携強化を図るとともに、共同実施などを推進します。
- ◆公共施設の相互利用など、他自治体との連携によって行政サービス水準の向上を図るとともに、広域的な対応が求められる課題については、国や県へ対応を要請します。

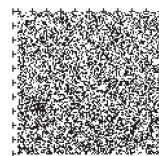
成果指標	現状値 (R3)	目標値 (R9)	説明
本基本計画の各施策の成果指標において目標値を達成した施策の割合	—	100%	本基本計画で定める全施策の成果目標より、達成割合を測る指標です。目標値は、すべての施策で成果目標を達成することを目指し設定します。
行政改革大綱の取組の成果指標において目標値を達成した取組の割合	—	100%	行政改革大綱で定める全取組の成果目標より、達成割合を測る指標です。目標値は、すべての取組で成果目標を達成することを目指し設定します。

## SDGs 達成に向け市民・地域ができること

行政運営に関心を持ち、さまざまなパートナーと共に地域課題の解決に協力する。

### 関連計画

春日部市第4次行政改革大綱、春日部市SDGs未来都市計画  
春日部市デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画



## 政策7-1 戦略的な行政運営をすすめる

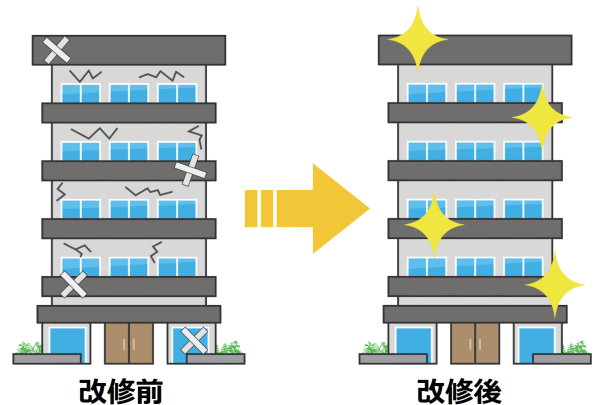
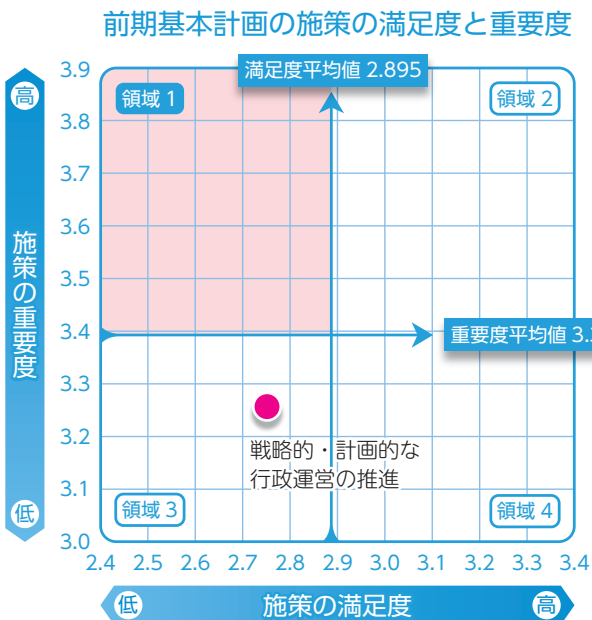
## 施策7-1-2 公有財産マネジメントの推進

## 施策の目的

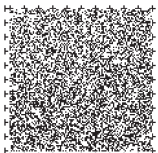
適切な公共マネジメントにより、公有財産の適正化に努めること。

## 現状と課題

- ①持続可能な次世代のためのまちづくりの重要性が高まる中、本市の公共施設については老朽化が進行しており、集中的に更新時期を迎えるため、将来世代に負担を残さないよう、人口減少に伴う施設総量の適正化、予防保全の取組と安全性の確保、長期的費用の縮減と平準化など、効率的、効果的な施設維持管理や整備・再編を進める必要があります。
- ②資産価値や維持管理コストを含めた情報を一元的に整理し、「見える化」するとともに、公共施設マネジメントの推進を全庁的に取り組むための仕組みを構築する必要があります。
- ③公共施設の再編を進める中で、統合・複合化などにより、施設の跡地が生じることが想定されます。また、本市が所有する未利用地や公的利用されている土地についても、その必要性を精査するため、総合的に活用方法を検討していく必要があります。



公共施設マネジメントのイメージ



## 施策における取組

### (1) 公共施設マネジメントの推進

◆持続可能な次世代のためのまちづくりに向け、「春日部市公共施設マネジメント基本計画」を踏まえ、施設総量の適正化、予防保全の取組と安全性の確保、長期的費用の縮減と平準化、廃止施設の有効活用などの方針のもと、公共施設マネジメントに係る取組を着実に推進します。

### (2) 情報の一元化と利活用

◆マネジメントカルテを活用し、施設状況、建物状況、利用状況、コスト状況等の情報を更新し、情報を一元管理します。

◆施設の適切な維持管理、運営の改善、施設再編などの検討等の基礎情報として活用します。

### (3) 土地の利活用

◆未利用地や、今後の施設再編などにより生じる跡地は、取得や利用の経緯、面積、形状、位置、また、将来的な利用見込みなど、中長期的な視点を考慮し、効率的・効果的な活用方法の検討を進めます。

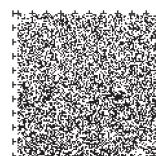
成果指標	現状値 (R3)	目標値 (R9)	説明
建物の延床面積	487,272.43㎡	現状値より 5%減	決算書（財産に関する調書）より、建物の延床面積を測る指標です。目標値は、現状値より5%減とすることを目指し設定します。
施設解体跡地の活用	4か所	現状値の 100%活用	「春日部市公共施設マネジメント基本計画」より、ハコモノ施設解体に伴う跡地活用の進捗を測る指標です。目標値は、現状値の100%活用とすることを目指し設定します。

## SDGs達成に向け市民・地域ができること

公共施設マネジメントの取組を協働して進める。

関連計画

春日部市公共施設マネジメント基本計画



### 施策 7-1-3 自治体DXの推進と窓口サービスの向上

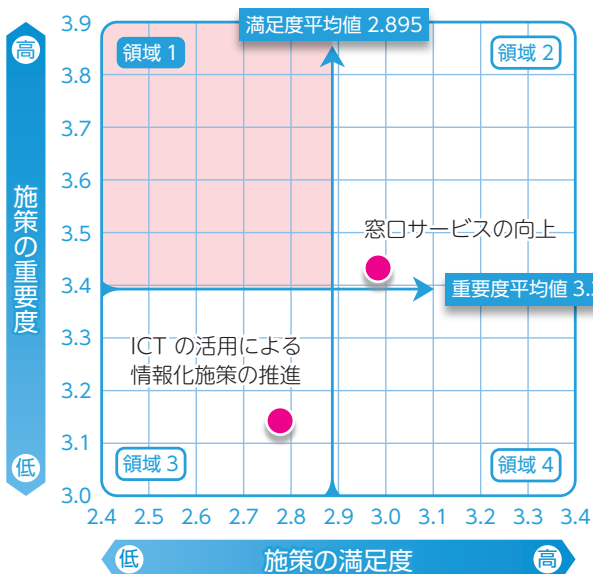
#### 施策の目的

市民が自治体DXによるサービス向上の恩恵を受けること。

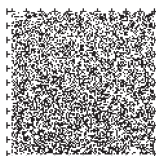
#### 現状と課題

- ICTの飛躍的發展を背景に、デジタル技術の活用によって、人々の生活利便性を高めるとともに、業務効率化につなげていこうという機運が、全国的に高まっています。国は、地方自治体におけるDX推進を促していることから、技術の活用による業務改善・改革・地域情報化をさらに進める必要があります。  
また、住民基本台帳、税務などの基幹系システムについては、維持管理や制度改正に伴う個別対応への負担が大きく、自治体ごとに規格が異なり広域的なデジタル化を図る上での問題となってきたことから、本市においても、国などの動向を注視しながら、自治体情報システムの標準化・共通化を図る必要があります。
- 市民の利便性向上を図るため、マイナンバーカードの交付と利活用を促進し、制度を利用した新たなサービスに柔軟に対応する必要があります。また、証明書などのコンビニ交付の利用促進や、受付窓口の利便性向上に努める必要があります。
- 近年、サイバー攻撃がますます巧妙化し、日常的に被害が頻発していることから、市民が安心して行政サービスを利用できるよう情報セキュリティ対策を進めるとともに、職員の情報セキュリティ意識の高揚に向けた取組が重要です。

前期基本計画の施策の満足度と重要度



自治体DXのイメージ





## 施策における取組

### (1) 自治体DXの推進

- ◆新たなシステム構築の際、業務効率化による事務負担の軽減や経費の削減等、多角的な観点から最適なシステムを導入します。
- ◆最適化したシステムを適切に運用し、安定的な市民サービスの提供を可能にします。
- ◆デジタル技術に精通した外部人材を活用し、民間事業者等との連携を図ります。
- ◆住民基本台帳、税務などの基幹系システムについては、標準準拠システムの導入を図ります。
- ◆スマートフォンなどに対応したシステムの充実を図り、市民視点に立った行政サービスのオンライン化を積極的に推進します。
- ◆技術革新や国の取組など行政サービスに活用できる最新技術の情報収集に努めます。

### (2) マイナンバーカードの利活用による市民サービスの向上

- ◆マイナンバーカードの交付を促進し、制度の適切な運用とともに、情報連携の推進による提出書類の省略など市民の利便性向上を図ります。
- ◆マイナンバー制度の拡充が図られた際には、制度を利用した新たなサービスに柔軟に対応し、行政事務の効率化や市民の利便性向上を図ります。
- ◆証明書等のコンビニ交付の利用促進や市民視点に立った受付窓口の利便性向上に努めます。

### (3) 情報セキュリティの徹底

- ◆情報セキュリティの強化を図り、各行政情報システムの安定稼働と機器の情報セキュリティ対策、安全なインターネット環境を維持します。
- ◆職員の情報セキュリティ意識・知識・行動レベルのより一層の向上を図ります。

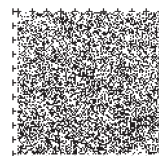
成果指標	現状値 (R3)	目標値 (R9)	説明
「春日部市デジタル・トランスフォーメーション (DX) 推進計画」の取組の成果指標において目標値を達成した取組の割合	—	100%	「春日部市デジタル・トランスフォーメーション (DX) 推進計画」で定める取組の成果目標より、達成割合を測る指標です。目標値は、各取組において成果目標を達成することを目指し設定します。
各種証明書のコンビニ交付の割合	13.9%	50.0%	各種証明書の交付枚数により、コンビニ証明書交付割合を測る指標です。目標値は、全体の交付枚数の5割にすることを目指し設定します。

## SDGs 達成に向け市民・地域ができること

行政手続の際は、マイナンバーカードの利用や電子申請などのシステムを活用する。

関連計画

春日部市デジタル・トランスフォーメーション (DX) 推進計画



## 政策7-1 戦略的な行政運営をすすめる

## 施策7-1-4 シティセールスの推進

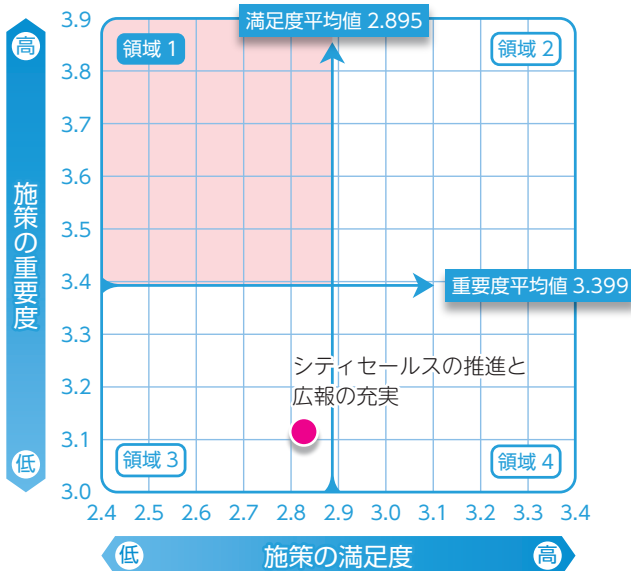
## 施策の目的

市の情報や魅力を効果的に発信し、イメージアップを図るとともに、市への愛着や誇りの醸成を図ること。

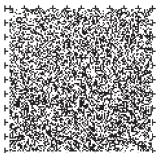
## 現状と課題

- ①本市には、世界的なアニメキャラクターをはじめ、地域ブランドとなる可能性を秘めたさまざまな地域資源が存在しています。これらの地域資源を有効に活用しながら、まちのイメージアップを図り、今後もシティセールスを推進し、効果的な魅力発信に努める必要があります。また、国では地域と多様に関わる関係人口の創出・拡大が推進されています。本市の地域資源を磨き上げ、これらに関心・愛着を持ってもらうことで、本市とのつながりを構築し、関係人口の創出・拡大を図ることが求められています。
- ②移住・定住の促進を図るため、ターゲットに合わせた訴求性のあるシティセールスが必要です。
- ③「住んでいてよかった」、「住み続けたい」と思う市民を増やし転出抑制を図るため、訴求性ある情報発信を通じ、春日部のまちに対する誇りと愛着を育んでいくことが重要です。

前期基本計画の施策の満足度と重要度



春日部市ふるさと納税お礼品一例





## 施策における取組

### (1) シティセールスの展開

- ◆「第3次春日部市シティセールス戦略プラン」に基づき、市民や企業、団体等と連携し、まち全体でシティセールスを推進します。
- ◆本市の持つ魅力について、さまざまな視点や手法により市内外に向け、広くPRを展開し、関係人口の創出などにつなげていきます。
- ◆ふるさと納税を推進し、新たな魅力あるお礼品を拡充することで、新規寄附者やリピーターを獲得し、財源確保に努めるとともに、寄附者との継続的なつながりを構築していきます。

### (2) 戦略的な情報の発信

- ◆シティセールス専用サイトや市公式SNSを通じて、市の魅力をわかりやすく効果的に発信します。
- ◆本市への移住可能性の高い人に対して戦略的に情報発信するなど、訴求性の高いシティセールスに取り組みます。

### (3) シビックプライドの醸成

- ◆だれもが春日部を「わたしたちのまち」と親しみをもって感じられるよう、かすかべ+1（プラスワン）サポーターなどまちを想い行動する人々の輪を広げます。
- ◆市民の活動を広く情報発信し共有することで、シビックプライド（誇りや愛着）の醸成を図ります。

成果指標	現状値 (R3)	目標値 (R9)	説明
ふるさと納税お礼品数	327 品	600 品	本市のイメージアップにつながるふるさと納税お礼品の数を測る指標です。目標値は、ふるさと納税お礼品数を年 50 品程度増加させることを目指し設定します。
かすかべ+1 サポーターの登録件数	204 件	350 件	シビックプライドを持ち、まちのために情報発信などの活動をする人の数を測る指標です。目標値は、かすかべ+1 サポーター登録件数を年 30 件程度ずつ増加させることを目指し設定します。

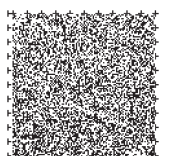
※「愛着や親しみを感じる市民の割合」の指標は、市民実感指標として設定しています。

## SDGs 達成に向け市民・地域ができること

まちの風景やイベント、食べ物等の春日部の魅力について SNS などを活用し、情報発信する。

関連計画

第3次春日部市シティセールス戦略プラン



## 政策7-2 安定した財政運営をすすめる

## 施策7-2-1 安定した財政運営

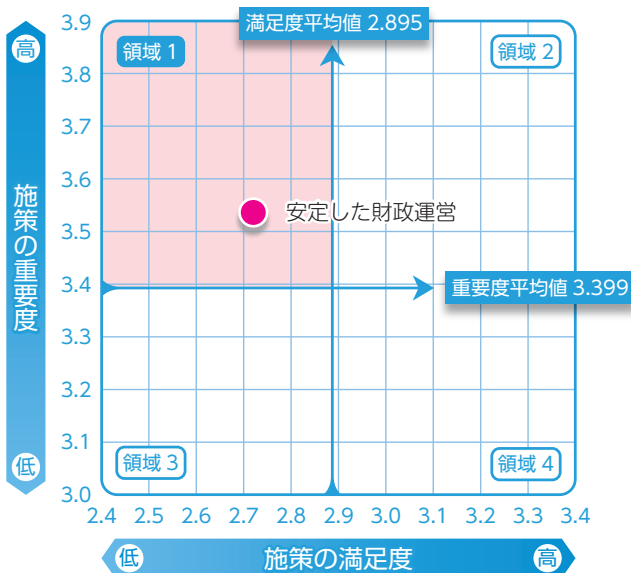
## 施策の目的

未来を見据えた計画的な財政運営を行うこと。

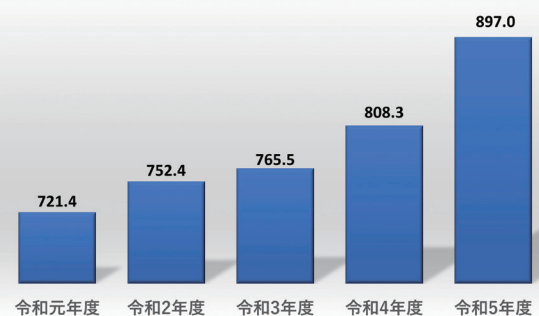
## 現状と課題

- ①生産年齢人口の減少により自主財源である市税の大幅な伸びを見込むことが困難な一方、少子高齢化による社会保障関連経費の増加や、本庁舎建替え等による財政負担の増加が見込まれています。このため、企業誘致や地域産業の振興などを通じ自主財源の確保に努めるとともに、ふるさとにかすかへ応援寄附金など、税外収入による財源確保に努める必要があります。
- ②多様化する行政需要に対し、限られた財源の中での確に対応するため、今後も「選択と集中」を徹底して、歳出を精査していく必要があります。また、人件費や扶助費、公債費からなる義務的経費の増加などが予測されることから、より計画的な財政運営に取り組む必要があります。
- ③財政健全化を一層進めるとともに、財政の透明性を高め、市民に対しより適切でわかりやすい説明を行っていく必要があります。

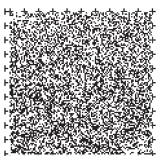
前期基本計画の施策の満足度と重要度



(単位：億円)



一般会計における当初予算額の推移



## 施策における取組

### (1) 財源の確保

- ◆企業誘致や地域産業の振興を積極的に推進することにより、法人市民税、固定資産税などの増収を図ります。
- ◆自主財源を確保するため、市税の公正かつ適正な賦課徴収を推進するとともに、ペイジー収納サービスやキャッシュレス決済などの収納機会を拡充します。
- ◆広告収入やふるさとかすかべ応援寄附金など、税外収入による財源確保に努めます。また、新たな資金調達手法の研究を進めます。

### (2) 計画的な財政運営

- ◆重点的に実施すべき施策や事務事業に行政資源を重点的に投入する「選択と集中」を徹底し、事業費を精査します。
- ◆歳出経費の見直しを行い、一層の効率化を進め、真に必要な事業を見極めます。
- ◆歳入に見合った歳出予算編成を基本とし、限られた財源を有効に活用します。
- ◆国、県、各種団体などの補助制度を有効活用するとともに、後年度の公債費負担を考慮し、有利な地方債を活用します。
- ◆不測の事態に備え、財政調整基金について適切な規模を維持します。

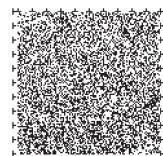
### (3) 財政状況の比較・公表

- ◆統一的な基準による財務書類を作成することで、資産や負債の情報を把握し、今後の財政分析に役立てるとともに、本市の財政状況を適正に公表します。

成果指標	現状値 (R3)	目標値 (R9)	説明
実質公債費比率	3.1%	5.0%以下	標準財政規模に対して、一般会計等が占める公債費の比率を測る指標です。目標値は、持続可能な財政運営を一層推進するため、5%以下とすることを目指し設定します。
市税現年度収納率	98.9%	99.2%	個人市民税、法人市民税、固定資産税、都市計画税および軽自動車税における現年度収納率です。目標値は、持続可能な財政運営を一層推進するため、99.2%とすることを目指し設定します。

## SDGs 達成に向け市民・地域ができること

行政運営に関心を持ち、寄附金やクラウドファンディングなどに協力する。



政策 7-3 身近で信頼される市役所づくりをすすめる

施策 7-3-1 市民ニーズの的確な把握と広報の充実

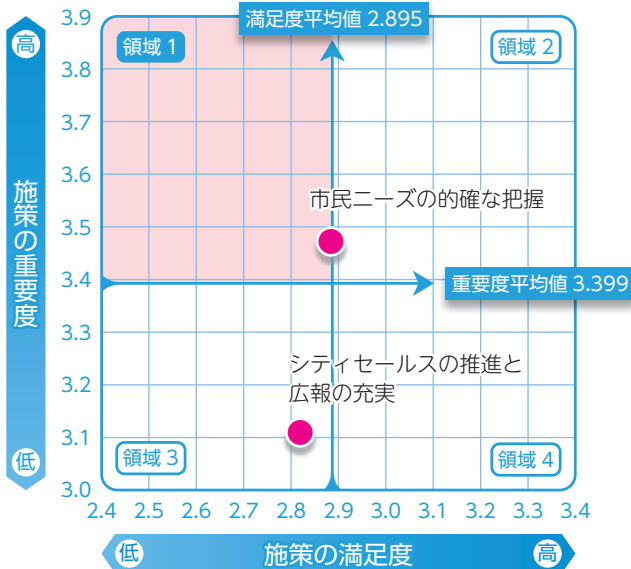
施策の目的

市民ニーズを的確に把握し市政に反映するとともに、市の情報をわかりやすく伝えていくこと。

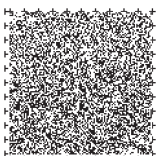
現状と課題

- ①本市では、「広報かすかべ」や市公式ホームページのほか、SNSなどを通じて、わかりやすい情報の提供に努めています。市政情報など効果的に発信するため、今後も、即時性、広域性、拡散性などの各情報発信媒体の特性を生かし、市の魅力やイベント情報、災害情報などを継続して効果的に配信する必要があります。
- ②市政に対し、意見、要望など、市民の声が寄せられています。これらを広く的確に把握し、市政に反映していくことが求められています。
- ③市民の自主的な問題解決を促すため、市民相談などを行っていますが、各種相談窓口との連携による相談体制の充実が求められています。
- ④デジタル社会の進展に伴い、地方自治体などが有するデータの利活用に関する市民の期待が高まっています。このため、オープンデータの公開と充実を推進する必要があります。

前期基本計画の施策の満足度と重要度



市長への提言用紙



## 施策における取組

### (1) 広報の効果的発信

- ◆正確性はもとより、デザイン性や検索性に配慮した、見やすく、わかりやすい広報に努めます。
- ◆さまざまな情報発信媒体の特性を生かすことで、効果的で魅力あふれる積極的な情報発信に取り組みます。
- ◆全国紙・ミニコミ紙・テレビ局などの報道機関へ積極的に情報提供を行います。

### (2) 広聴活動の充実

- ◆各種事業を通じて、市民の声を広く聴き、市政に反映するよう努めます。
- ◆市民の市政に対する意識を把握するため、市民意識調査を行います。
- ◆市民の声が反映された結果を公表します。
- ◆市民意識調査の結果を市政に反映するよう努めます。

### (3) 市民相談体制の充実

- ◆市民の日常生活でのさまざまな問題や悩み事を解決するため、各種相談を行い、市民が気軽に相談できるよう努めます。

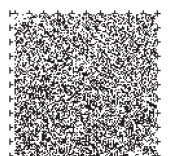
### (4) オープンデータの推進

- ◆オープンデータの公開を推進し、市が保有する各種統計データや公共施設情報などを利用しやすい形式で提供します。

成果指標	現状値 (R3)	目標値 (R9)	説明
市公式ホームページへの訪問件数(コロナ関連除く)	4,383,000 件	5,442,000 件	市公式ホームページへ訪問した件数を測る指標です。目標値は、現状値より市民一人当たりの年間訪問件数を 24 件程度増加することを目指し設定します。
市民相談事業の相談件数	2,930 件	3,038 件	市民相談等により、解決に向けた助言を実施した件数を測る指標です。目標値は、年 18 件ずつ増加することを目指し設定します。

## SDGs 達成に向け市民・地域ができること

市が公開する情報やオープンデータなどを積極的に活用する。





政策 7-3 身近で信頼される市役所づくりをすすめる

施策 7-3-2 DX時代の職員の育成と効果的な組織運営

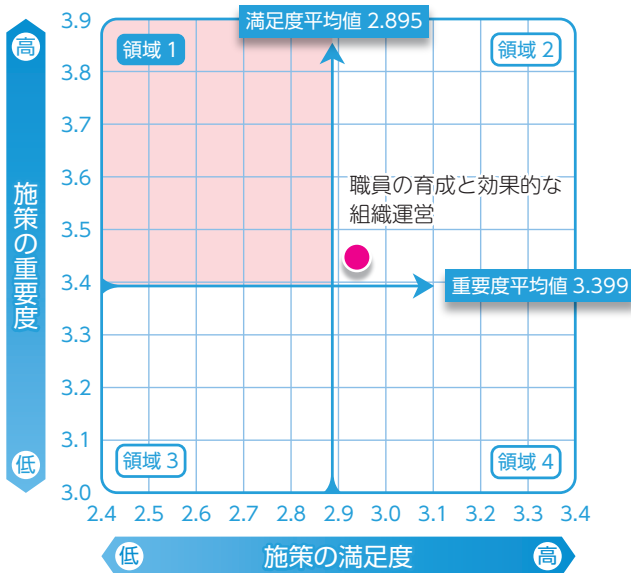
施策の目的

職員が社会動向や市民ニーズの変化に的確に対応し、効果的な組織運営が行えること。

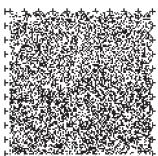
現状と課題

- ①本市を担う職員には、これまで以上に、環境の変化に柔軟に対応し、市民の視点に立って地域の課題を的確にとらえ、業務遂行に必要な能力と未来に向かって挑戦する意欲のある人材が求められています。このため、職員研修や適材適所の人事配置などを通じ、職員の意欲と能力を引き出す人材育成に努める必要があります。
- ②今後のDX推進に向け、デジタル技術の活用に関する職員の意識と能力の向上が不可欠となるため、職員研修などを通じ、デジタル人材の育成に努める必要があります。
- ③著しく変化する行政需要に応じ、効率的に事務を遂行するための適正な定員管理を行い、かつ、複雑化・多様化・高度化する行政課題に的確に対応できるよう、組織機構の見直しを図るとともに、職員一人ひとりが能力を発揮していくためには、心と身体の健康が重要な要素であり、職員の健康とワーク・ライフ・バランスを保持増進できる働きやすい環境づくりが求められています。

前期基本計画の施策の満足度と重要度



アンコンシャス・バイアス研修の様子





## 施策における取組

### (1) 職員の意欲と能力を引き出す人材育成

- ◆職員の能力開発と意識改革を推進するため、職員研修の充実を図り、意欲と能力を引き出す人材育成に努めます。
- ◆女性管理職の登用を推進するとともに、適材適所の人事配置に努めます。
- ◆職員研修などを通じて、職員の政策形成能力の向上に努めます。

### (2) DX推進に向けた職員の意識啓発

- ◆市民の利便性の向上と職員の業務効率化を図るため、DX推進の意義を周知するとともに、各課における業務のデジタル化、ペーパーレス化に向けた意識啓発を行います。
- ◆職員研修などを通じて、デジタル人材の育成に努めます。

### (3) 働きやすい職場環境の推進

- ◆各課の業務量を的確に把握し、適正な定員管理と、新たな変化に柔軟に対応できる組織機構の構築に努めます。
- ◆職員のメンタルヘルス対策や健康診断・保健指導などの安全衛生管理を推進します。
- ◆職員が仕事と家庭の調和を図り多様なライフスタイルを実現できるよう、働きやすい職場環境づくりを推進します。

成果指標	現状値 (R3)	目標値 (R9)	説明
女性職員の管理職(主幹級)への昇任者数	0人	各年度2人以上	女性職員の活躍推進に関する指標です。目標値は、女性職員の管理職(主幹級)への昇任者を毎年度2人以上とすることを目指し設定します。
男性職員の育児休業取得率	23.5%	30.0%	男性職員の新規育児休業取得対象者のうち、実際に取得した割合に関する指標です。目標値は、男性職員の育児休業取得率を国と同様に30%とすることを目指し設定します。

## SDGs達成に向け市民・地域ができること

市のDX推進に向けた取組を理解し協力する。

### 関連計画

春日部市職員定員管理計画、第2次春日部市特定事業主行動計画、春日部市女性職員の活躍推進に関する特定事業主行動計画、春日部市人材育成基本方針

